

下水道改良工事（スR7-4） 数量計算書【基幹事業】

[管渠更生工：自立管]

3 工区

昼間工事

(142, 143, 145, 146, 147, 148路線)

施工前管きょ内調査・事前処理工(屋間工事) 数量総括表

(基幹事業)

工 種	種 別	細 目	単位	数 量	摘 要
管きょ更生工					
	施工前管きょ内調査				
		既設管内洗浄工 (更生前)	m	223.74	
		TV調査工 (更生前)	m	218.19	
		換気設備 取付管	式	1	
	水替工	止水プラグφ100	個所	—	
		" 止水プラグφ150	個所	11.00	最大個所数
		" 止水プラグφ200	個所	2.00	最大個所数
		本管 止水プラグφ200	個所	—	
		" 止水プラグφ250	個所	1.00	最大個所数
		" 止水プラグφ300	個所	1.00	最大個所数
		" 止水プラグφ350	個所	—	
		" 止水プラグφ400	個所	—	
		" 止水プラグφ450	個所	—	
	事前処理工	モルタル等除去工 モルタル	個所	7	
		モルタル等除去工 油脂類	個所	—	
		モルタル等除去工 木根	個所	1	
		取付管突出処理工	個所	7	
		止水処理工φ300 (パッカー工法)	個所	15	本管目地
		止水処理工φ (パッカー工法)	個所	1	取付管部
		止水処理工φ (パッカー工法)	個所	—	本管目地
		止水処理工φ (パッカー工法)	個所	—	取付管部
		止水処理工φ (パッカー工法)	個所	—	本管目地
		止水処理工φ (パッカー工法)	個所	—	取付管部
		止水処理工φ (パッカー工法)	個所	—	本管目地
		止水処理工φ (パッカー工法)	個所	—	取付管部
		止水処理工φ300 (パッカー工法)	個所	—	本管目地
		止水処理工φ300 (パッカー工法)	個所	—	取付管部
		換気設備 取付管	式	1	
	水替工	止水プラグφ100	個所	—	
		" 止水プラグφ150	個所	11.00	最大個所数
		" 止水プラグφ200	個所	2.00	最大個所数
		本管 止水プラグφ200	個所	—	
		" 止水プラグφ250	個所	1.00	最大個所数
		" 止水プラグφ300	個所	1.00	最大個所数
		" 止水プラグφ350	個所	—	
		" 止水プラグφ400	個所	—	
		" 止水プラグφ450	個所	—	

施工後管きょ内調査(昼間工事) 数量総括表

(基幹事業)

[illegible]

既設管径φ300mm管きょ更生工(昼間工事) 数量総括表

(基幹事業)

工 種	種 別	細 目	単位	数 量	摘 要
管きょ更生工 既設管径φ300mm					
	管きょ内面被覆工 (反転・形成工法)				
		更生材料	m	223.74	
		反転・引込工	m	218.19	258.6m/日
		硬化・形成工	m	218.19	90.29m/日
		仕上工 本管口切断工	個所	12	
		仕上工 本管口仕上工	個所	12	管口仕上材 1.8kg/個所
		取付管口せん孔仕上工	個所	—	(1日施工)
		取付管口せん孔仕上工	個所	46	(分割・仮)
		取付管口せん孔仕上工	個所	46	(分割・本)
		仮設備工 設置	個所	6	
		仮設備工 撤去	個所	6	
	換気工	換気設備	式	1	
	管きょ更生水替工	反転・形成用水替	式	1	
	安全費		式	1	
	水替工	取付管 止水プラグφ100	個所	—	
		〃 止水プラグφ150	個所	11.00	最大個所数
		〃 止水プラグφ200	個所	2.00	最大個所数
		本管 止水プラグφ200	個所	—	
		〃 止水プラグφ250	個所	1.00	最大個所数
		〃 止水プラグφ300	個所	1.00	最大個所数
		〃 止水プラグφ350	個所	—	
		〃 止水プラグφ400	個所	—	
		〃 止水プラグφ450	個所	—	

**下水道改良工事（スR7-4）
数量計算書【単独事業】**

[管渠更生工：自立管]

3 工区

昼間工事

(113, 115, 138, 139, 140, 144, 149路線)

施工前管きょ内調査・事前処理工(屋間工事) 数量総括表

(単独事業)

工 種	種 別	細 目	単位	数 量	摘 要
管きょ更生工					
	施工前管きょ内調査				
		既設管内洗浄工 (更生前)	m	244.67	
		TV調査工 (更生前)	m	238.37	
		換気設備 取付管	式	1	
	水替工	止水プラグφ100	個所	1.00	最大個所数
		" 止水プラグφ150	個所	11.00	最大個所数
		" 止水プラグφ200	個所	2.00	最大個所数
		本管 止水プラグφ200	個所	—	
		" 止水プラグφ250	個所	1.00	最大個所数
		" 止水プラグφ300	個所	—	
		" 止水プラグφ350	個所	—	
		" 止水プラグφ400	個所	—	
		" 止水プラグφ450	個所	—	
	事前処理工	モルタル等除去工 モルタル	個所	4	
		モルタル等除去工 油脂類	個所	—	
		モルタル等除去工 木根	個所	1	
		取付管突出処理工	個所	8	
		止水処理工φ250 (パッカー工法)	個所	25	本管目地
		止水処理工φ (パッカー工法)	個所	1	取付管部
		止水処理工φ (パッカー工法)	個所	—	本管目地
		止水処理工φ (パッカー工法)	個所	—	取付管部
		止水処理工φ (パッカー工法)	個所	—	本管目地
		止水処理工φ (パッカー工法)	個所	—	取付管部
		止水処理工φ (パッカー工法)	個所	—	本管目地
		止水処理工φ (パッカー工法)	個所	—	取付管部
		止水処理工φ350 (パッカー工法)	個所	—	本管目地
		換気設備 取付管	式	1	
	水替工	止水プラグφ100	個所	1.00	最大個所数
		" 止水プラグφ150	個所	11.00	最大個所数
		" 止水プラグφ200	個所	2.00	最大個所数
		本管 止水プラグφ200	個所	—	
		" 止水プラグφ250	個所	1.00	最大個所数
		" 止水プラグφ300	個所	—	
		" 止水プラグφ350	個所	—	
		" 止水プラグφ400	個所	—	
		" 止水プラグφ450	個所	—	

施工後管きょ内調査(昼間工事) 数量総括表

(单独事業)

[illegible]

既設管径φ250mm管きょ更生工(昼間工事) 数量総括表

(単独事業)

工 種	種 別	細 目	単位	数 量	摘 要
管きょ更生工 既設管径φ250mm					
	管きょ内面被覆工 (反転・形成工法)				
		更生材料	m	244.67	
		反転・引込工	m	238.37	263.03m/日
		硬化・形成工	m	238.37	91.9m/日
		仕上工 本管口切断工	個所	14	
		仕上工 本管口仕上工	個所	14	管口仕上材 1.5kg/個所
		取付管口せん孔仕上工	個所	—	(1日施工)
		取付管口せん孔仕上工	個所	45	(分割・仮)
		取付管口せん孔仕上工	個所	45	(分割・本)
		仮設備工 設置	個所	7	
		仮設備工 撤去	個所	7	
	換気工	換気設備	式	1	
	管きょ更生水替工	反転・形成用水替	式	1	
	安全費		式	1	
	水替工	取付管 止水プラグφ100	個所	1.00	最大個所数
		〃 止水プラグφ150	個所	11.00	最大個所数
		〃 止水プラグφ200	個所	2.00	最大個所数
		本管 止水プラグφ200	個所	—	
		〃 止水プラグφ250	個所	1.00	最大個所数
		〃 止水プラグφ300	個所	—	
		〃 止水プラグφ350	個所	—	
		〃 止水プラグφ400	個所	—	
		〃 止水プラグφ450	個所	—	

下水道改良工事（スR7-4）
数量計算書【単独事業】

[管渠更生工：自立管]

3 工区

夜間工事

(114, 141路線)

施工前管きょ内調査・事前処理工(夜間工事) 数量総括表

(単独事業)

工 種	種 別	細 目	単位	数 量	摘 要
管きょ更生工					
	施工前管きょ内調査				
		既設管内洗浄工 (更生前)	m	92.39	
		TV調査工 (更生前)	m	90.29	
		換気設備 取付管	式	1	
	水替工	止水プラグφ100	箇所	—	
		" 止水プラグφ150	箇所	7.00	最大個所数
		" 止水プラグφ200	箇所	1.00	最大個所数
		本管 止水プラグφ200	箇所	—	
		" 止水プラグφ250	箇所	1.00	最大個所数
		" 止水プラグφ300	箇所	—	
		" 止水プラグφ350	箇所	—	
		" 止水プラグφ400	箇所	—	
		" 止水プラグφ450	箇所	—	
	事前処理工	モルタル等除去工 モルタル	箇所	—	
		モルタル等除去工 油脂類	箇所	—	
		モルタル等除去工 木根	箇所	—	
		取付管突出処理工	箇所	6	
		止水処理工φ250 (パッカー工法)	箇所	4	本管目地
		止水処理工φ (パッカー工法)	箇所	—	取付管部
		止水処理工φ (パッカー工法)	箇所	—	本管目地
		止水処理工φ (パッカー工法)	箇所	—	取付管部
		止水処理工φ (パッカー工法)	箇所	—	本管目地
		止水処理工φ (パッカー工法)	箇所	—	取付管部
		止水処理工φ (パッカー工法)	箇所	—	本管目地
		止水処理工φ (パッカー工法)	箇所	—	取付管部
		止水処理工φ400 (パッカー工法)	箇所	10	本管目地
				—	取付管部
		換気設備 取付管	式	1	
	水替工	止水プラグφ100	箇所	—	
		" 止水プラグφ150	箇所	7.00	最大個所数
		" 止水プラグφ200	箇所	1.00	最大個所数
		本管 止水プラグφ200	箇所	—	
		" 止水プラグφ250	箇所	1.00	最大個所数
		" 止水プラグφ300	箇所	—	
		" 止水プラグφ350	箇所	—	
		" 止水プラグφ400	箇所	—	
		" 止水プラグφ450	箇所	—	

施工後管きょ内調査(夜間工事) 数量総括表

(单独事業)

[illegible]

既設管径φ250mm管きょ更生工(夜間工事) 数量総括表

(単独事業)

工 種	種 別	細 目	単位	数 量	摘 要
管きょ更生工 既設管径φ250mm					
	管きょ内面被覆工 (反転・形成工法)				
		更生材料	m	40.29	
		反転・引込工	m	39.24	289.77m/日
		硬化・形成工	m	39.24	104.64m/日
		仕上工 本管口切断工	個所	2	
		仕上工 本管口仕上工	個所	2	管口仕上材 1.5kg/個所
		取付管口せん孔仕上工	個所	—	(1日施工)
		取付管口せん孔仕上工	個所	7	(分割・仮)
		取付管口せん孔仕上工	個所	7	(分割・本)
		仮設備工 設置	個所	1	
		仮設備工 撤去	個所	1	
	換気工	換気設備	式	1	
	管きょ更生水替工	反転・形成用水替	式	1	
	安全費		式	1	
	水替工	取付管 止水プラグφ100	個所	—	
		〃 止水プラグφ150	個所	7.00	最大個所数
		〃 止水プラグφ200	個所	—	
		本管 止水プラグφ200	個所	—	
		〃 止水プラグφ250	個所	1.00	最大個所数
		〃 止水プラグφ300	個所	—	
		〃 止水プラグφ350	個所	—	
		〃 止水プラグφ400	個所	—	
		〃 止水プラグφ450	個所	—	

既設管径φ400mm管きょ更生工(夜間工事) 数量総括表

(単独事業)

工 種	種 別	細 目	単位	数 量	摘 要
管きょ更生工 既設管径φ400mm					
	管きょ内面被覆工 (反転・形成工法)				
		更生材料	m	52.10	
		反転・引込工	m	51.05	288.28m/日
		硬化・形成工	m	51.05	106.54m/日
		仕上工 本管口切断工	個所	2	
		仕上工 本管口仕上工	個所	2	管口仕上材 2.4kg/個所
		取付管口せん孔仕上工	個所	—	(1日施工)
		取付管口せん孔仕上工	個所	6	(分割・仮)
		取付管口せん孔仕上工	個所	6	(分割・本)
		仮設備工 設置	個所	1	
		仮設備工 撤去	個所	1	
	換気工	換気設備	式	1	
	管きょ更生水替工	反転・形成用水替	式	1	
	安全費		式	1	
	水替工	取付管 止水プラグφ100	個所	—	
		〃 止水プラグφ150	個所	5.00	最大個所数
		〃 止水プラグφ200	個所	1.00	最大個所数
		本管 止水プラグφ200	個所	—	
		〃 止水プラグφ250	個所	—	
		〃 止水プラグφ300	個所	—	
		〃 止水プラグφ350	個所	—	
		〃 止水プラグφ400	個所	—	
		〃 止水プラグφ450	個所	—	

ステップ取替数量表				
路線		既設撤去：箇所	設置箇所数 (1段目+2段目以降)	備考
No.113	上流	3	3	
	下流	4	1	転落防止梯子設置
No.114	上流			113下流と同箇所
	下流	4	6	夜間・転落防止梯子設置
No.115	上流	4	5	
	下流	4	4	
No.138	上流	4	4	
	下流	3	3	
No.139	上流	1		
	下流			138上流と同箇所
No.140	上流			取替済み
	下流	5	7	転落防止梯子設置
No.141	上流	2	3	夜間
	下流	6	9	夜間・転落防止梯子設置
No.142	上流	3	5	転落防止梯子設置
	下流			取替済み
No.143	上流	3	4	
	下流			142上流と同箇所
No.144	上流	2	1	
	下流	3	5	転落防止梯子設置
No.145	上流	2	2	転落防止梯子設置
	下流			取替済み・転落防止梯子設置
No.146	上流	2	1	転落防止梯子設置
	下流			145上流と同箇所
No.147	上流	4	4	
	下流			146上流と同箇所
No.148	上流	2	2	
	下流			147上流と同箇所
No.149	上流	2	1	
	下流			148上流と同箇所
昼間合計		51	52	
夜間合計		12	18	

※ステップの一段目は、GLから45cmの位置と設定

※ステップの二段目以降は、30cm間隔での設置と設定

マンホール工 数量統括表（昼間工事）

（単独事業）

工種	種別	細目	単位	数量	摘要
マンホール工					
	人孔内部補修工				
		既設足掛け金物撤去工	箇所	51	
		足掛け金物設置工	箇所	52	
		副管撤去工	箇所		
		副管設置工	箇所		
		換気設備	式	1	

マンホール工 数量統括表（夜間工事）

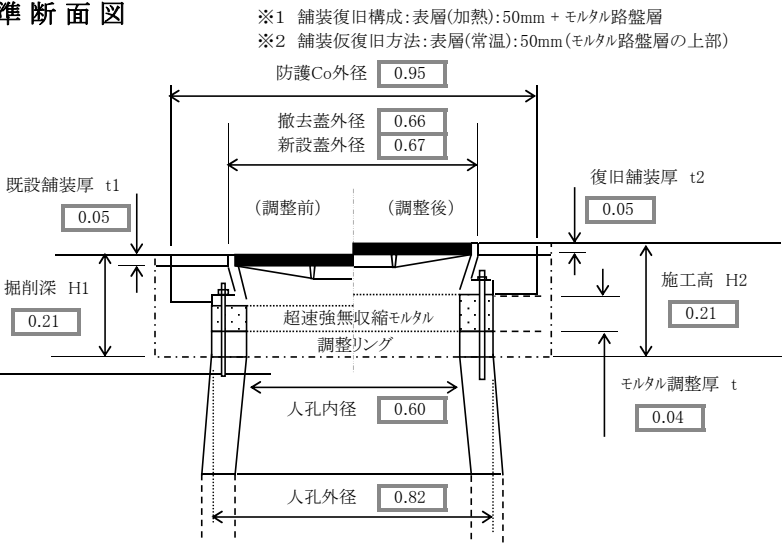
（単独事業）

工種	種別	細目	単位	数量	摘要
マンホール工					
	人孔内部補修工				
		既設足掛け金物撤去工	箇所	12	
		足掛け金物設置工	箇所	18	
		副管撤去工	箇所		
		副管設置工	箇所		
		換気設備	式	1	

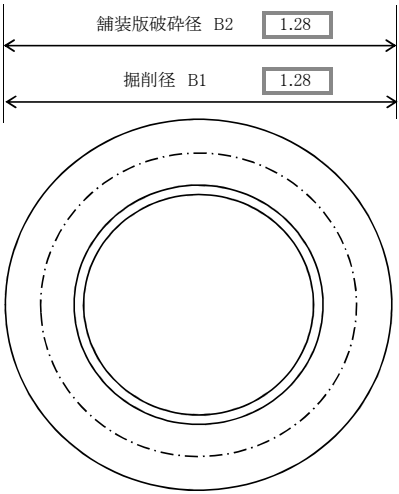
工事数量総括表（昼間）																		
工 事 名		下水道改良工事（スR7-4）				施 工 場 所		甲府市丸の内一丁目地内ほか										
工事区分 (1)	工 種 (2)	種 別 (3)	細 別 (4)	歩 掛 (6)		明細・規格		予定 数量	計上 数量	変更 数量	計上 数量	単位	算出根拠参照先		1-①	2-①	2-③	
管路【補助対象】																		
	マンホール工																	
	人孔鉄蓋取替工																	
	人孔鉄蓋調整・取替工（施工）																	
		蓋(受枠とも)撤去工(2)	撤去リング無し	4	4			箇所	数量計算書（1-①）		4							
		蓋据付工(受枠とも)(1)	調整リング有り	3	3			箇所	数量計算書（1-①）		3							
		蓋据付工(受枠とも)(2)	調整リング無し	1	1			箇所	数量計算書（1-①）		1							
		コンクリート削孔	電動ハンマドリル	12	12			孔	数量計算書（1-①）		12							
	人孔鉄蓋調整・取替工（材料）																	
		マンホール鉄蓋(受枠付)(T-14)	φ 600 標準型甲府市型 [受枠110mm]	4	4			組	数量計算書（1-①）		4							
		調整器具	コマ型調整器具等	4	4			組	数量計算書（1-①）		4							
		コンクリート用アンカープラグ	M16	12	12			本	数量計算書（1-①）		12							
		マンホール調整用 無収縮モルタル	25kg入	3.00	3.0			袋	数量計算書（1-①）		3.00							
		調整リング5cm用ボルトセット	L=180	2	2			組	数量計算書（1-①）		2							
		調整リング10cm用ボルトセット	L=230	2	2			組	数量計算書（1-①）		2							
		調整リング(H=50)	I 種 600*50	1	1			個	数量計算書（1-①）		1							
		調整リング(H=100)	I 種 600*100	2	2			個	数量計算書（1-①）		2							
		スクラップ控除	鉄蓋及び受枠 0.074t/組	0.30	0.3			t	数量計算書（1-①）		0.30							
	付帯工																	
	土工																	
		床堀り	土砂 現場制約あり	0.48	0.4			m3	数量計算書（1-①）		0.48							
		土砂等運搬	現場制約あり 人力	0.48	0.4			m3	数量計算書（1-①）		0.48							
	構造物撤去工																	
		舗装版切断(4)	円形カッター φ1280 t=50mm	4	4			箇所	数量計算書（1-①）		4							
		トラック2t積による公園外への運搬	舗装濁水収集運搬	1	1			台	数量計算書（1-①）		1							
		舗装版破砕	アスファルト舗装版 t=50mm	2.31	2.3			m2	数量計算書（1-①）		2.31							
		殻運搬(As)	舗装版破砕 人力積込	0.12	0.1			m3	数量計算書（1-①）		0.12							
		構造物取壊し工	無筋構造物 人力施工 時間的制約なし	0.24	0.2			m3	数量計算書（1-①）		0.24							
		殻運搬(Co)	無筋コンクリート殻 人力積込	0.24	0.2			m3	数量計算書（1-①）		0.24							
		建設汚泥処分費	舗装濁水(As)	0.02	0.02			m3	数量計算書（1-①）		0.02							
		処分費(As塊)	アスファルト舗装殻	0.12	0.1			m3	数量計算書（1-①）		0.12							
		処分費(無筋Co塊)	無筋コンクリート殻	0.24	0.2			m3	数量計算書（1-①）		0.24							
	舗装復旧工																	
		無収縮モルタル打設(路盤)	マンホール鉄蓋用 無収縮モルタル	0.49	0.4			m3	数量計算書（1-①）		0.49							
		表層(車道・路肩部)	t=50mm 再生密粒度ASC 人力施工	3.74	3.7			m2	数量計算書（1-①）		3.74							
	仮設工																	
		交通管理工																
			交通誘導警備員B						人	各日数計算書（1-①）※非公開								
	管路【単独対象】																	
		マンホール工																
		人孔鉄蓋取替工																
		人孔鉄蓋調整・取替工（施工）																
			蓋(受枠とも)撤去工	撤去リング無し	4	4			箇所	数量計算書（2-①, 2-③）			2	2				
			蓋据付工(受枠とも)(1)	調整リング有り	1	1			箇所	数量計算書（2-①, 2-③）			1	0				
			蓋据付工(受枠とも)(2)	調整リング無し	3	3			箇所	数量計算書（2-①, 2-③）			1	2				
			コンクリート削孔	電動ハンマドリル	12	12			孔	数量計算書（2-①, 2-③）			6	6				
		人孔鉄蓋調整・取替工（材料）																
		マンホール鉄蓋(受枠付)(T-14)	φ 600 標準型甲府市型 [受枠110mm]	2	2			組	数量計算書（2-①, 2-③）			0	2					
		マンホール鉄蓋(受枠付)(T-25)	φ 600 標準型甲府市型 [受枠110mm]	2	2			組	数量計算書（2-①, 2-③）			2	0					
		調整器具	コマ型調整器具等	4	4			組	数量計算書（2-①, 2-③）			2	2					
		コンクリート用アンカープラグ	M16	12	12			本	数量計算書（2-①, 2-③）			6	6					
		マンホール調整用 無収縮モルタル	25kg入	3.60	3.6			袋	数量計算書（2-①, 2-③）			1.50	2.10					
		調整リング5cm用ボルトセット	L=180	3	3			組	数量計算書（2-①, 2-③）			1	2					
		調整リング10cm用ボルトセット	L=230	1	1			組	数量計算書（2-①, 2-③）			1	0					
		調整リング(H=100)	I 種 600*100	1	1			個	数量計算書（2-①, 2-③）			1	0					
		スクラップ控除	鉄蓋及び受枠 0.074t/組	0.30	0.3			t	数量計算書（2-①, 2-③）			0.15	0.15					
付帯工																		
土工																		
		床堀り	土砂 現場制約あり	0.30	0.3			m3	数量計算書（2-①, 2-③）			0.10	0.20					
		土砂等運搬	現場制約あり 人力	0.30	0.3			m3	数量計算書（2-①, 2-③）			0.10	0.20					
構造物撤去工																		
		舗装版切断(1)	円形カッター φ1050 t=50mm	2	2			箇所	数量計算書（2-①, 2-③）			2	0					
		舗装版切断(4)	円形カッター φ1280 t=50mm	2	2			箇所	数量計算書（2-①, 2-③）			0	2					
		舗装版破砕	アスファルト舗装版 t=50mm	1.89	1.8			m2	数量計算書（2-①, 2-③）			0.73	1.16					
		殻運搬(As)	舗装版破砕 人力積込	0.10	0.1			m3	数量計算書（2-①, 2-③）			0.04	0.06					
		構造物取壊し工	無筋構造物 人力施工 時間的制約なし	0.13	0.1			m3	数量計算書（2-①, 2-③）			0.04	0.09					
		殻運搬(Co)	無筋コンクリート殻 人力積込	0.13	0.1			m3	数量計算書（2-①, 2-③）			0.04	0.09					
		建設汚泥処分費	舗装濁水(As)	0.02	0.02			m3	数量計算書（2-①, 2-③）			0.01	0.01					
		処分費(As塊)	アスファルト舗装殻	0.10	0.1			m3	数量計算書（2-①, 2-③）			0.04	0.06					
		処分費(無筋Co塊)	無筋コンクリート殻	0.13	0.1			m3	数量計算書（2-①, 2-③）			0.04	0.09					
舗装復旧工																		
		無収縮モルタル打設(路盤)	マンホール鉄蓋用 無収縮モルタル	0.28	0.2			m3	数量計算書（2-①, 2-③）			0.10	0.18					
		不陸整正工		2.90	2.9			m2	数量計算書（2-①, 2-③）			1.03	1.87					
		表層(車道・路肩部)	t=50mm 再生密粒度ASC 人力施工	2.90	2.9			m2	数量計算書（2-①, 2-③）			1.03	1.87					
仮舗装撤去工																		
		舗装版破砕	アスファルト舗装版 t=50mm	6.64	6.6			m2	数量計算書（1-①, 2-①, 2-③）		3.74	1.03	1.87					
		殻運搬(As)	舗装版破砕 人力積込	0.33	0.3			m3	数量計算書（1-①, 2-①, 2-③）		0.19	0.05	0.09					
		処分費(As塊)	アスファルト舗装殻	0.33	0.3			m3	数量計算書（1-①, 2-①, 2-③）		0.19	0.05	0.09					
舗装仮復旧工																		
		表層(車道・路肩部)	t=50mm 常温合材 人力施工	6.64	6.6			m2	数量計算書（1-①, 2-①, 2-③）		3.74	1.03	1.87					
区画線工																		
		区画線設置	熔融式（手動）実線 45cm 白色 As舗装	2.75	2.7			m	数量計算書（1-①, 2-①, 2-③）		2.75	0.00	0.00					
仮設工																		
		交通管理工																
			交通誘導警備員B						人	数量計算書（1-①, 2-①, 2-③） ※非公開								

工事数量総括表（夜間）													
工 事 名		下水道改良工事（スR7-4）			施 工 場 所		甲府市丸の内一丁目地内ほか						
工事区分 （1）	工 種 （2）	種 別 （3）	細 別 （4）	歩 掛 （6）	明細・規格		予定 数量	計上 数量	変更 数量	計上 数量	単位	算出根拠参照先	2-②
管路【単独対象】													
マンホール工													
人孔鉄蓋取替工													
人孔鉄蓋調整・取替工（施工）													
					蓋(受枠とも)撤去工	撤去リング無し	1	1			箇所	数量計算書（2-②）	1
					蓋据付工(受枠とも)(2)	調整リング無し	1	1			箇所	数量計算書（2-②）	1
					コンクリート削孔	電動ハンマドリル	3	3			孔	数量計算書（2-②）	3
人孔鉄蓋調整・取替工（材料）													
					マンホール鉄蓋(受枠付)(T-14)	φ 600 標準型甲府市型 [受枠110mm]	1	1			組	数量計算書（2-②）	1
					調整器具	コマ型調整器具等	1	1			組	数量計算書（2-②）	1
					コンクリート用アンカープラグ	M16	3	3			本	数量計算書（2-②）	3
					調整リング5cm用ボルトセット	L=180	1	1			組	数量計算書（2-②）	1
					マンホール調整用 無収縮モルタル	25kg入	0.80	0.8			袋	数量計算書（2-②）	0.80
					スクラップ控除	鉄蓋及び受枠 0.074t/組	0.07	0.07			t	数量計算書（2-②）	0.07
付帯工													
土工													
					床堀り	土砂 現場制約あり	0.03	0.03			m3	数量計算書（2-②）	0.03
					土砂等運搬	現場制約あり 人力	0.03	0.03			m3	数量計算書（2-②）	0.03
構造物撤去工													
					舗装版切断(7)	円形カッター φ1050 t=50mm	1	1			箇所	数量計算書（2-②）	1
					舗装版破砕	アスファルト舗装版 t=50mm	0.36	0.3			m2	数量計算書（2-②）	0.36
					殻運搬(As)	舗装版破砕 人力積込	0.02	0.02			m3	数量計算書（2-②）	0.02
					構造物取壊し工	無筋構造物 人力施工 時間的制約なし	0.01	0.01			m3	数量計算書（2-②）	0.01
					殻運搬(Co)	無筋コンクリート殻 人力積込	0.01	0.01			m3	数量計算書（2-②）	0.01
					建設汚泥処分費	舗装濁水(As)	0.004	0.004			m3	数量計算書（2-②）	0.004
					処分費(As塊)	アスファルト舗装殻	0.02	0.02			m3	数量計算書（2-②）	0.02
					処分費(無筋Co塊)	無筋コンクリート殻	0.01	0.01			m3	数量計算書（2-②）	0.01
舗装復旧工													
					無収縮モルタル打設(路盤)	マンホール鉄蓋用 無収縮モルタル	0.03	0.03			m3	数量計算書（2-②）	0.03
					不陸整正工		0.51	0.5			m2	数量計算書（2-②）	0.51
					表層(車道・路肩部)	t=50mm 再生密粒度ASC 人力施工	0.51	0.5			m2	数量計算書（2-②）	0.51
仮舗装撤去工													
					舗装版破砕	アスファルト舗装版 t=50mm	0.51	0.5			m2	数量計算書（2-②）	0.51
					殻運搬(As)	舗装版破砕 人力積込	0.03	0.03			m3	数量計算書（2-②）	0.03
					処分費(As塊)	アスファルト舗装殻	0.03	0.03			m3	数量計算書（2-②）	0.03
舗装仮復旧工													
					表層(車道・路肩部)	t=50mm 常温合材 人力施工	0.51	0.5			m2	数量計算書（2-②）	0.51
仮設工													
交通管理工													
					交通誘導警備員 B						人	数量計算書（2-②） ※非公開	

標準断面図



標準平面図



補助対象

人孔鉄蓋調整・取替工

	有	無
撤去リング有無	0 箇所	4 箇所
設置リング有無	3 箇所	1 箇所

材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠110mm]	4 組	標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-25)[受枠110mm]	0 個
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠80mm]	0 組	調整リング(1種) H=50	1 個
調整器具(コマ型調整器具等)	4 組	調整リング(1種) H=100	2 個
コンクリート用アンカブラク M16 (3本 / 1箇所)	12 本	調整リング(1種) H=150	0 個
調整モルタル (人孔調整部のみ) 0.245㎡×調整高÷0.013㎡/袋	160 mm 3.00 袋	スクラップ(既設鉄蓋・受枠) 0.074t / 1組	0.30 t

土工

床堀 (人力) $(1.28^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.21 - 0.06) \times 4$
 $+ (1.28^2 - 0.95^2) \times \pi / 4 \times (0.06 - 0.05) \times 4 = 0.48 \text{ m}^3$

構造物撤去工

土砂等運搬 0.48 m^3 ※床堀と同数量

舗装版切断(φ1280) t=50mm 4 箇所 濁水収集運搬 1 台

舗装濁水処理 $0.023 \times 0.05 \times 1.28 \times \pi \times 4 = 0.02 \text{ m}^3$

舗装版破碎 (人力) $(1.28^2 - 0.95^2) \times \pi / 4 \times 4 = 2.31 \text{ m}^2$

As殻運搬・処分 $2.31 \times 0.05 = 0.12 \text{ m}^3$

Co取壊し・殻運搬・処分 $\{ (0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times (0.21 - 0.06) + (0.95^2 - 0.66^2) \times \pi / 4 \times 0.06 \} \times 4 = 0.24 \text{ m}^3$

舗装復旧工

モルタル打設 路盤部 $(1.28^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.21 - 0.05) \times 4 = 0.49 \text{ m}^3$

表層(加熱) t=50mm $(1.28^2 - 0.67^2) \times \pi / 4 \times 4 = 3.74 \text{ m}^2$

単独対象

仮舗装撤去工

舗装版破碎 (人力) 3.74 m^2 ※表層(常温)と同数量

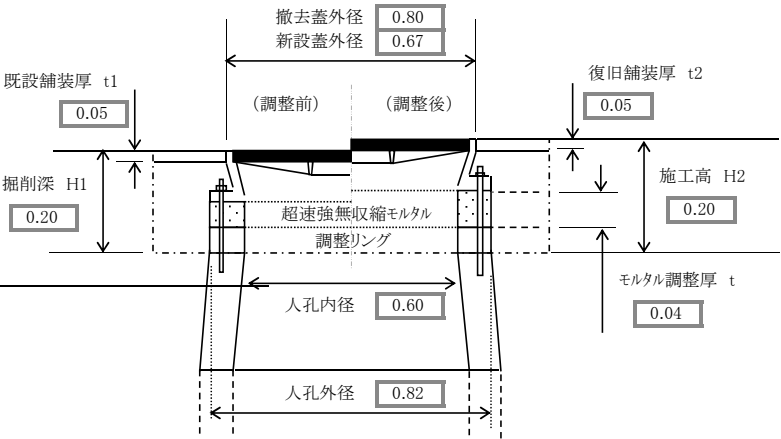
As殻運搬・処分 $3.74 \times 0.05 = 0.19 \text{ m}^3$

舗装仮復旧工

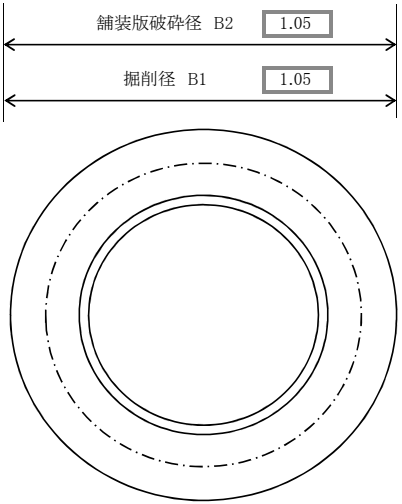
表層(常温) t=50mm 3.74 m^2 ※表層(加熱)と同数量

標準断面図

※1 舗装復旧構成:表層(加熱):50mm + モルタル路盤層
※2 舗装仮復旧方法:表層(常温):50mm(モルタル路盤層の上部)



標準平面図



単独対象

人孔鉄蓋調整・取替工

材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠110mm]		組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠80mm]		組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-25)[受枠110mm]	2	組
調整器具(コマ型調整器具等)	2	組
コンクリート用アンカプラグ M16 (3本 / 1箇所)	6	本
調整モルタル (人孔調整部のみ) 0.245㎡×調整高÷0.013m3/袋	80 mm	1.5 袋

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-25)[受枠80mm]		組
調整リング(1種) H=50		個
調整リング(1種) H=100	1	個
調整リング(1種) H=150		個
調整リング(1種) H=200		個
スクラップ(既設鉄蓋・受枠) 0.074t / 1組	0.15	t

	有	無
撤去リング有無	0 箇所	2 箇所
設置リング有無	1 箇所	1 箇所

土工

床堀 (人力) $(1.05^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.20 - 0.05) \times 2 = 0.10 \text{ m}^3$
土砂等運搬 0.10 m^3 ※床堀と同数量

構造物撤去工

舗装版切断(φ1050) t=50mm 2 箇所 濁水収集運搬は1ー①にて計上
舗装濁水処理 $0.023 \times 0.05 \times 1.05 \times \pi \times 2 = 0.01 \text{ m}^3$
舗装版破碎 (人力) $(1.05^2 - 0.80^2) \times \pi / 4 \times 2 = 0.73 \text{ m}^2$
As殻運搬・処分 $0.73 \times 0.05 = 0.04 \text{ m}^3$
Co取壊し・殻運搬・処分 $(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times (0.20 - 0.11) \times 2 = 0.04 \text{ m}^3$

舗装復旧工

モルタル打設 路盤部 $(1.05^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.20 - 0.05) \times 2 = 0.10 \text{ m}^3$
表層(加熱) t=50mm $(1.05^2 - 0.67^2) \times \pi / 4 \times 2 = 1.03 \text{ m}^2$

単独対象

仮舗装撤去工

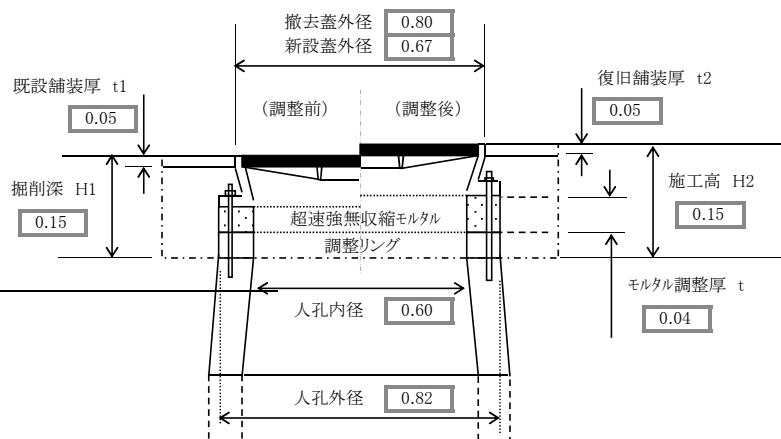
舗装版破碎 (人力) 1.03 m^2 ※表層(常温)と同数量
As殻運搬・処分 $1.0 \times 0.05 = 0.05 \text{ m}^3$

舗装仮復旧工

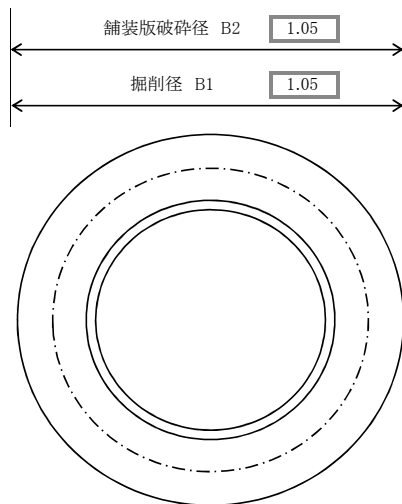
表層(常温) t=50mm 1.03 m^2 ※表層(加熱)と同数量

標準断面図

※1 舗装復旧構成: 表層(加熱): 50mm + モルタル路盤層
※2 舗装仮復旧方法: 表層(常温): 50mm (モルタル路盤層の上部)



標準平面図



単独対象

人孔鉄蓋調整・取替工

材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-14) [受枠110mm]	1	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-14) [受枠80mm]		組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-25) [受枠110mm]		組
調整器具(コマ型調整器具等)	1	組
コンクリート用アンカプラグ M16 (3本 / 1箇所)	3	本
調整モルタル (人孔調整部のみ) 0.245㎡×調整高 ÷ 0.013m3/袋	40	mm 0.8 袋

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-25) [受枠80mm]		組
調整リング(1種) H=50		個
調整リング(1種) H=100		個
調整リング(1種) H=150		個
調整リング(1種) H=200		個
スクラップ(既設鉄蓋・受枠) 0.074t / 1組	0.07	t

	有	無
撤去リング有無	0 箇所	1 箇所
設置リング有無	0 箇所	1 箇所

土工

床堀 (人力) $(1.05^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.15 - 0.05) \times 1 = 0.03 \text{ m}^3$
土砂等運搬 0.03 m^3 ※床堀と同数量

構造物撤去工

舗装版切断(φ1050) t=50mm 1 箇所 濁水収集運搬は1-①にて計上
舗装濁水処理 $0.023 \times 0.05 \times 1.05 \times \pi \times 1 = 0.004 \text{ m}^3$
舗装版破砕 (人力) $(1.05^2 - 0.80^2) \times \pi / 4 \times 1 = 0.36 \text{ m}^2$
As殻運搬・処分 $0.36 \times 0.05 = 0.02 \text{ m}^3$
Co取壊し・殻運搬・処分 $(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times (0.15 - 0.12) \times 1 = 0.01 \text{ m}^2$

舗装復旧工

モルタル打設 路盤部 $(1.05^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.15 - 0.05) \times 1 = 0.03 \text{ m}^3$
表層(加熱) t=50mm $(1.05^2 - 0.67^2) \times \pi / 4 \times 1 = 0.51 \text{ m}^2$

単独対象

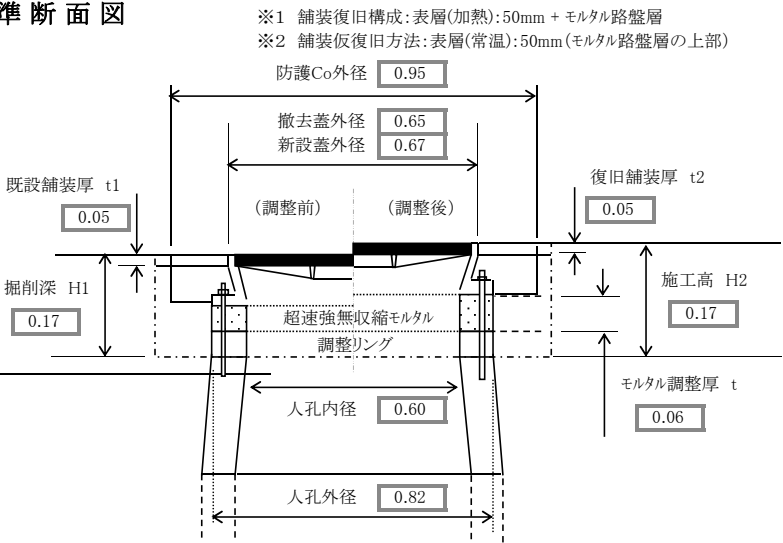
仮舗装撤去工

舗装版破砕 (人力) 0.51 m^2 ※表層(常温)と同数量
As殻運搬・処分 $0.5 \times 0.05 = 0.03 \text{ m}^3$

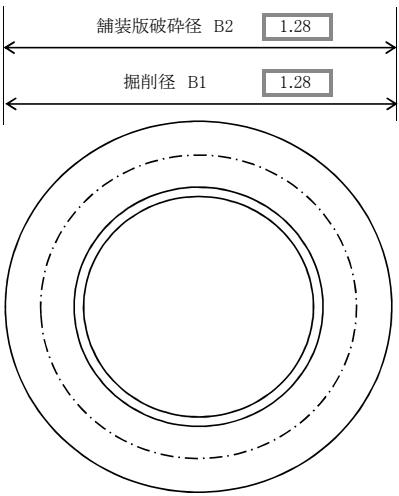
舗装仮復旧工

表層(常温) t=50mm 0.51 m^2 ※表層(加熱)と同数量

標準断面図



標準平面図



単独対象

人孔鉄蓋調整・取替工

	有	無
撤去リング有無	0 箇所	2 箇所
設置リング有無	0 箇所	2 箇所

材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠110mm]	2 組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠80mm]	組
調整器具(コマ型調整器具等)	2 組
コンクリート用アンカブラク M16 (3本 / 1箇所)	6 本
調整モルタル (人孔調整部のみ) 0.245㎡×調整高÷0.013㎡/袋	110 mm 2.10 袋

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-25)[受枠80mm]	個
調整リング(1種) H=50	個
調整リング(1種) H=100	個
調整リング(1種) H=150	個
スクラップ(既設鉄蓋・受枠) 0.074t / 1組	0.15 t

土工

床堀 (人力) $(1.28^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.17 - 0.04) \times 2$
 $+ (1.28^2 - 0.95^2) \times \pi / 4 \times (0.04 - 0.05) \times 2 = 0.20 \text{ m}^3$

構造物撤去工

土砂等運搬 0.20 m³ ※床堀と同数量

舗装版切断(φ1280) t=50mm 2 箇所 濁水収集運搬は1-①にて計上

舗装濁水処理 $0.023 \times 0.05 \times 1.28 \times \pi \times 2 = 0.01 \text{ m}^3$

舗装版破碎 (人力) $(1.28^2 - 0.95^2) \times \pi / 4 \times 2 = 1.16 \text{ m}^2$

As殻運搬・処分 $1.16 \times 0.05 = 0.06 \text{ m}^3$

Co取壊し・殻運搬・処分 $\{ (0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times (0.17 - 0.04) + (0.95^2 - 0.65^2) \times \pi / 4 \times 0.04 \} \times 2 = 0.09 \text{ m}^3$

舗装復旧工

モルタル打設 路盤部 $(1.28^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.17 - 0.05) \times 2 = 0.18 \text{ m}^3$

表層(加熱) t=50mm $(1.28^2 - 0.67^2) \times \pi / 4 \times 2 = 1.87 \text{ m}^2$

単独対象

仮舗装撤去工

舗装版破碎 (人力) 1.87 m² ※表層(常温)と同数量

As殻運搬・処分 $1.87 \times 0.05 = 0.09 \text{ m}^3$

舗装仮復旧工

表層(常温) t=50mm 1.87 m² ※表層(加熱)と同数量